

年間の生活目標

「すすんであいさつをしよう」「身だしなみを整えよう」

日常の生活から心がけ、けじめのある学校生活を送りましょう。

1. 身だしなみ…「学ぶ場にふさわしい服装」を

①服装…本校指定の標準服を着用すること。

冬服（10月～5月ごろ）

ブレザー（校章をつける）・ワイシャツ・ネクタイまたはリボン・ズボンまたはスカート

夏服（5月～10月ごろ）

ワイシャツ（ネクタイまたはリボンはつけません）・ベスト（女子）・ズボンまたはスカート

- (1) ブレザーのボタンは男女ともすべて留めます。ネクタイまたはリボンをつけないときはワイシャツの第一ボタンを外しても構いません。
- (2) 冬服の期間、登下校のときはブレザーを着用しよう。
- (3) 女子は指定のベストを着用しよう。セーター・カーディガンを着用する場合、ベストを着用しなくても構いません。
- (4) ブレザーを着用しないで生活する場合、男子は指定のベストを着用しても構いません。
- (5) 正装時、ブレザーを着用している人はワイシャツの第一ボタンまで留めます。また、靴下は白で統一とします。男女ともセーター・カーディガンは着用しません。ただし、指定のベストを着用しても構いません。
- (6) ワイシャツの下に着るものは白・黒・紺・グレー・ベージュの単一色でワンポイント程度までのものを着用しよう。
- (7) 靴下は白・黒・紺の単一色で、ワンポイント程度のものを着用しよう。安全上も考えて、くるぶしが隠れるものにする。
- (8) ベルトは黒系の単一色で飾りのないものを着用しよう。
- (9) リボンは第一ボタンの位置まで上げてつけよう。
- (10) ネクタイは第一ボタンのところが開かないようにつけよう。
- (11) スカートはひざの中心にかかる長さであわせよう。
- (12) 夏服時のワイシャツの代わりに紺単一色のポロシャツを着用しても構いません。ポロシャツを着用するときは、ズボンまたはスカートの中にポロシャツのすそを入れるようにしよう。儀式のときは、ポロシャツは着用しません。
- (13) 下校後、再登校するときや休日に登校するとき、標準服または二中ジャージを着用しよう。

②靴

- (1) 中学生らしく標準服にふさわしい靴を履こう。（運動ができる靴が望ましいです。）
- (2) 室内では室内履きを履き、かかとを踏みつけずに履こう。
- (3) 室内履きのかかとは、記名しよう。（名前以外のものは書き込まないこと。）

③セーター類（11月～3月まで）

- (1) セーター・カーディガンは標準服のそでやすそから出ないものを着用しよう。
- (2) セーター・カーディガンは黒・紺・グレー・茶系の地味な色で単一色とします。
(ワンポイント・ラインは可、ワイシャツのえりが見えるもの)
- (3) セーター・カーディガンのみで教室外へ出てはいけません。

④コート類（冬服の期間のみ）

- (1) 装飾のない黒（濃いグレーを含む）または紺等の標準服に近い色合いの単色のものを着用しよう。（ピーコートやダッフルコート、ブレザー型のコートなど校外に出る際の正装にふさわしいコートが望ましいです。）
※ベンチコートのように徒歩での登下校に向かない丈の長いもの、厚手のダウンジャケットなど収納・保管がしにくいもの、トレーナー・パーカー・部活動のジャージは着用しないこと。
- (2) 小物類は華美でないものにしよう。防寒具は校舎内では外すこと。
- (3) 膝かけと黒タイツは生徒手帳による許可制になります。膝掛けは教室内でのみ使用しよう。

⑤髪型・その他

- (1) 染色、パーマ、その他段が付くなどの髪形や、整髪料、化粧品、香水等の使用は禁止です。
※眉毛を細く剃るなど、化粧に準じる加工は中学生にはふさわしくないのでやめよう。
(ビューラー、アイプチ、カラーコンタクト、つけまつげなど含む)
- (2) 髪留めは黒・紺・茶のゴムで飾りのないものを使用しよう。
- (3) 制汗剤、汗ふきシート、リップクリーム等は無色・無臭のものを使用しよう。
- (4) ピアス、ネックレス、指輪、髪飾り等の装飾品は身に付けてこないこと。

2. 生活の心がけ「学ぶ場にふさわしい日常生活」を

朝、登下校

- (1) 落ち着いた気持ちで授業に入るためにも8：20には着席し読書などをはじめよう。
- (2) 8：25のチャイムで着席していないと遅刻になります。一日を充実させるためにも、余裕をもって8：15には登校しよう。
- (3) 月曜日の朝礼では、8：20より前に教室を出て、8：25には体育館で整列を完了し、静かに座って待ちます。生徒だけで整列できる集団になろう。（先生を頼らない。）
- (4) 朝の登校から下校して家に着くまで、交通ルール・学校のきまりを守って行動しよう。
- (5) 自転車での登下校は再登校を含めて厳禁です。違反があった場合は学校で保管し、保護者に連絡をして返却します。

チャイム着席

- (1) 始業チャイムまでに授業の準備を済ませて着席し、先生が来られるのを待とう。
- (2) 教室を移動する教科は休み時間中に移動してチャイム着席を守ろう。
- (3) 授業に遅れた時は、教科の先生に事情を説明しよう。
- (4) 昼休みは予鈴で教室に入り、気持ちを落ち着かせ午後の授業に臨もう。

あいさつ、言葉遣い

- (1) 時と場に応じたあいさつ、言葉遣いを心がけよう。
- (2) 二中にみえた方には、必ずあいさつをしよう。
*不審者から学校を守ることにもなります。
- (3) 言ってはならない言葉は、絶対に言わないこと。

職員室の出入り

- (1) 用事がある人だけ入ろう。
- (2) カバンを置いて服装を正し、「失礼します。」「あいさつ」「学年・クラス・名前・用件」「失礼しました。」などを言って入退室しよう。

持ち物

- (1) 登校したらカバン等は机の横にかけるか椅子の下に置こう。(通路の邪魔をしない。)
- (2) 学校に関係ないものは持ってこないこと。
(特に携帯端末、スマートフォン、音楽プレーヤー等は持ち込み厳禁です。)
- (3) 金銭・貴重品を持ってきた場合(不注意で持ってきてしまった場合でも)は朝、登校したらすぐ先生に預けること。
- (4) 教科書・ワークブック等、指定されたもの以外は持ち帰ること。
- (5) 飲み物は水筒に入れるか、カバーに入れたペットボトルとします。
(飲んでいいのは教室内の自席で休み時間・昼休みまたは部活動時です。中身は水・お茶・スポーツドリンクとします。ジュース類は不可です。)

公共物

- (1) 机、椅子、掲示物、清掃用具等を大切に使う。
- (2) 破損させた場合、破損を見つけた場合は、すぐに先生に報告しよう。

休み時間

- (1) 周りの迷惑になるので校舎内を走ったり、遊んだりしてはいけません。
- (2) 他学年のフロアに行ったり、他教室へは入ってはいけません。
- (3) 階段や廊下、教室内の床等に座らないようにしよう。
- (4) 昼休みはボール貸し出しなどもあるので外で元気よく遊ぼう。

給食

- (1) 4校時の授業後、班ごとに机をつけて5分で手洗いを済ませて着席しよう。
- (2) 遅くとも12:50には「いただきます」ができるよう全員で協力して給食準備をしよう。
- (3) 「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをしっかりしよう。

終学活・清掃

- (1) 最終の授業終了後、すぐに始めよう。(休憩時間はありません。)
- (2) 各教科係は昼休みまでに持ち物等の確認を済ませよう。
- (3) 清掃は当番をさぼらず、しっかり行うこと。
(原則、掃除は最優先、再登校や部活動、居残り活動などより優先して行うこと。)
- (4) 清掃終了後は、必ず班員全員で担当の先生に報告すること。

集会

- (1) 始業式等の儀式、朝礼、学年集会など全体で集まる場合には身だしなみを整え、すばやく集合・整列しよう。
- (2) 移動時は静かに、特に体育館入り口からはしゃべらないようにしよう。
- (3) 退場時は列を崩さず退場しよう。
(学級委員・生活委員を中心に自分たちで行動しよう。)

保健室

- (1) 学校に来てから怪我をしたり体調が悪くなったら、先生に申し出て「保健室利用票」を受け取り、症状等を記入してもらった上で保健室に行こう。
- (2) 保健室での処置は応急手当の範囲内ではかできません。また、病院ではないので飲み薬等はあげられません。
- (3) 休養は原則として15分程度です。1時間を越える場合は早退し、家で休養することになります。
- (4) 部活動中のけがや病気は、必ず顧問の先生に連絡しよう。
- (5) 早退して帰宅したら学校に電話連絡をすること。

下校

- (1) 部活動、委員会などの生徒は活動場所に移動し、用事のない生徒は速やかに下校しよう。(友達を待って残るなどは認めていません。)
※一般生徒最終下校時刻 5時間授業・・・15:00
6時間授業・・・16:00
※部活動・委員会等最終下校時刻(門を出る)は18:30厳守です。
- (2) 学校の門を出てからは、たまっておしゃべりしたり、どこかへ立ち寄りたりせずに安全に気をつけて速やかに下校しよう。

欠席・遅刻・欠課・早退の連絡

- (1) 事前に欠席・遅刻・早退することがわかっている場合は、その理由を生徒手帳の届欄に記入し、保護者が捺印の上、担任に届けよう。当日に急な理由で欠席・遅刻・早退する場合は、保護者に7:50~8:10までに電話連絡してもらいましょう。
- (2) 遅刻して登校した場合は、職員室へ行き、学年の先生に報告し、遅刻連絡カードを持って授業の先生に提出しよう。直接教室に行ってはいけません。

保健上の諸届け

- (1) 学校感染症（インフルエンザ・百日咳・麻疹・流行性耳下腺炎・風疹・水痘・咽頭結膜熱・感染性胃腸炎・マイコプラズマ感染症等）にかかった場合は、医師が感染の恐れがないと認めるまで出席停止になるので、すぐに学校に届け出る。なお、登校する際にはインフルエンザの場合は登校連絡票、それ以外は治癒証明書（共に学校HPからダウンロードできます。）を提出すること。
- (2) 定期健康診断で病気や異常が発見された場合、早めに受診し、受診の結果を学校に提出すること。
- (3) 学校生活中（部活・登下校含む）けがをした場合、日本スポーツ振興センターからの給付が受けられる場合があるので、担任か顧問の先生へ申し出よう。

その他、注意事項

- (1) 生徒だけで事務用品などを借りることはできません。必ず先生を通して借りよう。
- (2) 放送が流れたら、話をやめて静かに聞こう。周りにも静かにするよう呼びかけよう。
- (3) 他の中学校への行き来は禁止です。小学校へ訪問するときは、卒業生としての礼儀・マナーを守ろう。